

紙上再現「情報モラル教育」(7/2、5年生)

「LINE を送る」「LINE をする」一般的に今までこのように言ってきました。でも、先日、こんな言い方を知りました。 → 「LINE で言う」

「LINE で言う」。子どもたちにとって、もはや LINE は会話です。メールのように文面をいったん考えて送らなくても、浮かんだ言葉をダイレクトにうてばよいだけです。しかし、直接の会話と違うところは相手の態度や表情が見えないために、①一方的にこちらの意見を押し付けたり、②グループラインで数人が一人を攻撃したりしてしまうことがあるということです。

では、どんな場合か、下の①・②をご覧ください。

①の例 (いかにもありそうなフィクションです)

②の例 (いかにもありそうなフィクションです)

①の例 (いかにもありそうなフィクションです)

① 7時からゲーム

② その時間無理

① なんで?

② やくそくやぶるなよ

① この前やるやくそくしたぞ

② うそついたん?

① ごめん

② いや、もう無理

① みんなおこってる

② もうからむな

① まじで

②の例 (いかにもありそうなフィクションです)

③ 今日のあれ、はずかった www

④ 本当、最低やったね www

③ え? 最低?

③ そこまで言うことないやん

⑤ ほんまや、㊦がかわいそう

⑥ ㊦、ひどい。

③ え? ごめん

⑤ 最低って思ってたんや

⑥ そこまで言わなくても

⑥ ㊦の方がひどいよね

⑤ 本当、ひどいよ。

こうやって、②さんや④さんは、追い込まれていきます。

スマホやタブレット、パソコン、ゲーム機などネットにつながる機器をもつ年齢や、おとなのスマホにふれる年齢が、年々低年齢化しています。(スマホで動画を見ている乳幼児が街中にたくさんいます)

それに伴い、情報モラルについて学習する必要が生じています。

そこで、本校では、去る7月2日(水)、5年生を対象に、講師に、「子供とネットを考える会」の、山口あゆみさんをお迎えして、「スマホ・ネットと正しくつき合おう」という特別授業を行いました。(以下、再現してみます。なお、使用する資料等は、当日のものとはちがっている場合があります)



【自己紹介】

今から、スマホやネットの話をしてします。「子供とネットを考える会」の、山口あゆみと申します。どうぞよろしくお願いいたします。私には子どもが2人います。一人はみんなと同じ5年生で、今、学校で授業を受けています。もう一人は大学生で、今、リモートで授業を受けています。私は普段、コンピューターの仕事をしています。うまくいかないところを修正したり、「動かないよー」と言われたら行って動くようにしたりする、「エンジニア」をしています。今日は、みんなに知っておいてほしいことをお話しします。

【使ったことはありますか】

みなさんは、自分のでも、お家の人のでも友達のもいいです。これらを使ったことがありますか？

(ほぼ全員が手をあげた)



これらは、どれもすべてインターネットにつながることができます。

これ以外にもネットにつながっているものがあります。例えば、「エアコン」「ポット」「冷蔵庫」「電子レンジ」などです。例えば「ポット」は、遠く離れたおじいさんやおばあさんがポットを使うと、スマホに連絡が来るようになっていて、それを見れば、「ああ、元気やねんなあ」とわかるというすごくいい使い方が「できるようになっています」。

このように、インターネットは、うまく使えば人を助ける仕組みです。でも残念ながら、その仕組みで失敗することがあります。これからみんなはもっとこの仕組みを使うようになりますが、やっぱり使って失敗することもあるんです。

ところで、スマホにはいろいろな機能があります。もちろん、フォンっていうぐらいだから、電話をかけることができます。ゲームができます。スケジュール管理ができます。写真やビデオがとれます。調べたいことを検索することができます。私のスマホにもいっぱいアプリが入っています。私は本が好きなので、スマホの中に500冊の本を入れています。それから私がよく使うアプリが、「経路検索」と「雨雲レーダー」です。このように、上手に使えばいろいろなことに使えるのがスマホです。

【まわりをよく見てみよう】

〈出典：SNS 東京ノート〉

スマホやネットの話に入る前に、みなさんに聞いてみたいことがあります。

普段の生活の中で、「あれ、やったらアカのちゃう」と思うことがあるよね。では、それを考えてみましょう。



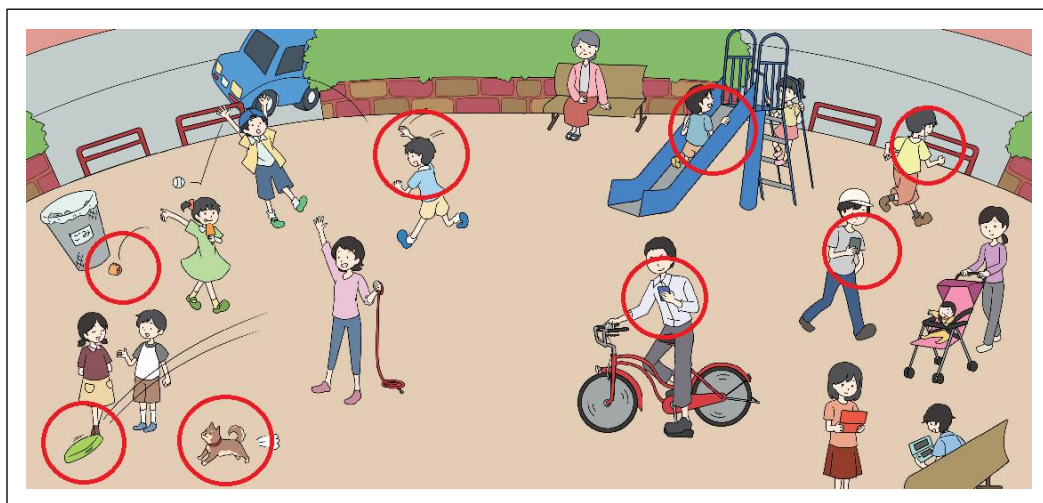
この中に気になるところがいくつかあります。みなさんは、どんなことが気になりますか。

○ 子どもたちが挙手して、発表していききました。

- ・ ゴミのポイ捨て
- ・ 公園でボール遊びをしている。
- ・ 犬を放し飼いにしている。
- ・ 歩きスマホ
- ・ すべり台を逆からのぼっている。

など

他にもありますね。「自転車に乗ったままのスマホ」、「人がたくさんいる公園でフリスビー」「公園から道路へ飛び出そうとしている」子もいます。



〈出典：SNS 東京ノート〉

みなさんは、今、いけないことに気づくことができました。つまり、みんなは普通に生活している中で、いろいろなことに気づくことができる子です。そんなみなさんには、インターネットでも、リアルな生活でも「ふるまい」が大切だということを覚えておいてください。

それでは今日のお話ですが、次の4つのお話をします。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. SNSを正しく使おう | 2. 言葉と違いを大切にしよう |
| 3. 法律を知ろう | 4. ルールをつくろう |

【①SNSを正しく使おう】

この2つのツイッターの投稿を見てください。

(左：東日本対震災後のツイッター 右：熊本地震後のツイッター)

いま都庁防災センターにいる東京消防庁幹部にこれ刷り手渡した。「たいへんだ」と彼は言った。
RT 障がい児童施設の園長である私の母が子どもたち10数人と一緒に避難先の気仙沼市中央公民館3階にまだ取り残されています。子ども達だけでも助けて。

おい、ふざけんな、地震のせいで
うちの近くの動物園からライオン放たれたんだ
熊本



その結果はというと、左側のツイッターによって446人の命が助かりました。一方、右側のツイッターの投稿者は、逮捕されました。どうして、右側のツイッターの投稿者は逮捕されたのでしょうか。

実は、右側の投稿は嘘だったのです。しかも、これを投稿したのは、熊本の人ではなかったのです。ところが、このツイッターが投稿された後、熊本の動物園には問い合わせや苦情の電話がたくさんかかってきて、動物園の職員さんたちは、仕事が全くできなくなってしまったんです。そこで、この動物園は警察に届けて、投稿者は動物園の仕事のじゃまをした、難しい言葉で言うところ「偽計業務妨害」という罪で捕まったんです。

みんなこんなのどう思いますか

名前が悪田太郎だから、変だとは思いますが
何気なくリツイートしてしまったら、今度は
ダイレクトメールで直接送ってこられたら、
おとなの人は全く分からなくなってしまいます。



悪田太郎 @akuda_taro

電子マネープレゼント企画！
RTされた数×100円分の電子マネー
を1名にプレゼント！
応募はフォロー&RT
DMを受け取れるよう設定してね

18:30 - 2020年7月01日



こんな例もあります。ある男性、東京の秋葉原というところのヨドバシカメラの3階の男子トイレの個室に入ったら、トイレットペーパーがないことに気づいたんですね。困った彼は、ツイッターに、だれか紙を持って来てとあげたんです。それを見た人が持って来てくれたんだけど、彼のつぶやきは全世界に広がったんです。

よく2人だけの秘密といっていますが、画面をスクリーンショットされて広がっていくことがあります。何を信じるのか、どこまで広がるのかよく考えましょう。

【②言葉と違いを大切にしよう】

次に、「言葉と違いを大切にしよう」というお話をします。

① みんなでゲームしてるよ

② いっしょにやりたいな

③ さらに、やりにおいでよ

④ すぐいくわー

二人がSNSで会話しています。

さあ、「すぐいくわー」って言ってるけど、
みんなだったら、「すぐ」って何分？
0分？ 5分？ 10分？ 15分？
20分？ 30分以上？

(それぞれに手があがりました)

「すぐ」という言葉でも、受け止める時間の感覚は違うんですね。)

さあ、この中で、あなたがクラスの友だちから言われて「いやだな」と感じるのはどれですか？

1 あなたが、クラスの友達から言われて「いやだな」と感じる言葉を一つ選んでみましょう。

- 1 まじめだね
- 2 おとなしいね
- 3 いっしょうけんめいだね
- 4 個性が強いね
- 5 マイペースだね

〈出典：SNS 東京ノート〉

(1～5 それぞれに手があがりました)

やっぱり、みんな違っていろいろですね。では、今度は友だちと LINE などでは話している場面を考えてみましょう。クラスの友だちからされて「いやだな」と感じるのはどれですか？

① あなたが、クラスの友達からされて「いやだな」と感じることを、上から並べてみましょう。

①

すぐに返信が来ない

②

なかなか会話が終わらない

③

知らないところで自分の話題が出ている

④

話をしているときにケータイ・スマホをさわっている

⑤

自分が一緒に写っている写真を公開される

〈出典：SNS 東京ノート〉

(やはり、1～5 それぞれに手があがりました)

ねえ、やっぱり「いやだな」ということってみんな違うんですね。ここで動画を見てもらいます。二人のなかよしい友だちがいます。でも、あることをきっかけに、二人の仲が悪くなってしまう。さあ、それはどんなことでしょうか？見てください。

ソフトバンク長野「ずっとともだち」(鉄拳パラパラ漫画)

※ 途中で、一度動画を止め、「どうして仲が悪くなったんだろう？」「どうすればよかったのかな？」と子どもたちに質問されました。

・「なにで」を「なんで」と思ったからおこったのがわからなかった。

・顔を見て、話をしたらよかった。

などの意見が出されました。続きの動画を見せ、見終わった後に

みんなが言ってくれたように会ったときに、しっかり話をすればけんかにならなかったのかもしれないですね。こういう、自分でいやだなあと思ったら、お家の人に相談してくださいね。

受け止め方は人によって違います。だから伝わる言葉を使いましょう。

【 ③法律を知ろう 】

でも、どうしても困ったことがあります。その時のために法律を知っておきましょう。

この投稿、どう思いますか？法律違反はどれぐらいあるでしょうか？



山田花子 @hanako_LJC

A子、0点とったって。あほやな。
あいつ、めっちゃきもいねん。
こないだ着替えとったん写真撮ったった。
笑えるー

18:30 - 2020年7月02日



「A子、0点とったって」：名誉棄損罪

「あほや」：侮辱罪

「めっちゃきもい」：侮辱罪

「写真撮ったった」と着替えの写真

：児童ポルノ製造・所持・提供・公然陳列

こんなに法律違反があります。

こういうことを防ぐために、各都道府県取り締まる条例があります。特に大阪府には、他の都道府県よりも厳しい条例があります。

大阪府では、児童ポルノ（裸の写真）をちょうだいと言われたら、言った人を罪に問えるんです。大阪府の条例は罰則がついているんです。このように大阪の子は大人によって守られているんです。

裸の写真とかは、絶対に、うつさない、おくらない、もらわないようにしてください。それからこの話は、女の子だけではないですよ。男の子にも関係します。他人事だと思わずに、自分にも関係していることやと思ってください。

【④ルールをつくろう】

こういうことにならないように、ルールとかいろんなことを、しっかり作っておいてほしいです。

この中で、みんなに気をつけてほしいのは、5番の「誰に相談する？」です。相談は、子ども同士でしないでください。親や先生といった身近な大人に相談してください。みなさんよりいろいろなことを知っているはずですから。でも、インターネットで知り合った人には絶対に相談しないでください。なぜなら、その人がどんな人なのかがわからないからです。

それから、子供の人権110番（0120-007-110）とか、もしかして犯罪かなと思ったときは、#9110で警察に相談できます。

- ① 時間
- ② 場所
- ③ 使い方
- ④ お金
- ⑤ 誰に相談する？
- ⑥ 守れなかったら？

スマホとネットと正しく付き合い、ネットトラブルで被害者にも加害者にもならないため、みなさんはいろいろなことに気が付くことができる人たちです。だから、リアルな日常生活でも、SNSでも、振る舞いを見直すようにしてください。これで、今日のお話を終わります。最後まで聞いていただきありがとうございました。

なお、ここで使った資料については

SNS 東京ノート

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/school/>

ソフトバンク長野「ずっとともだち」

https://www.softbank.jp/corp/news/press/sbkk/2019/20190426_02/

がリンク先となります。